

障がい者に借金のツケをまわす「枠配分」予算編成をあらため 小規模作業所への支援策を一刻も早く

障がい者5団体が共同で集会と要請行動

6月20日、県内の障がい者関係5団体が怒りの県庁包囲行動を行ないました。県内から約500人の障がい者と関係者が集まり、県当局と県議会に抗議と要請行動が行われました。

これは史上初めてのことであり、マスコミでも大きく報道されました。それぞれ地域ごとに県議会各派への要請行動が行われ、日本共産党には地元福島市の関係者を含め約100人が訪れました。

全会派が一般質問で取り上げる

障害者自立支援法の実施と県単独の小規模作業所への人件費の補助を半減させた問題では、4月13日の党県議団の県への申し入れがマスコミで大きく報道され、6月定例県議会で全会派の一般質問で取り上げられ、県の支援策を求めました。



◆県庁前の集会であいさつする神山、長谷部両県議（写真・上、6月20日）

あらためて県へ要望 —— 党県議団

党県議団は、①実態把握をし、問題点や課題を明らかにすること ②人件費や家賃補助など運営費への支援 ③地域活動支援センターへ移行するかどうか選ぶことになるが、県は小規模作業所をどう位置づけていくのかを明確にすることを要望しました。

副知事は、「知事からも早急に対応するよう指示を受けています」とのことでした。9月県議会を待たずに早い対応するよう求めました。



◆集会後、各会派への要望のため、訪れた方々から要望を受ける党県議団（写真・上、6月20日）



◆あらためて県への要望を提出する神山、長谷部両県議（写真・右、7月4日）

◆県に支援を要望する神山、長谷部両県議（写真・左、4月13日）

「定数内常勤講師を正教員に」の願い 日本共産党だけの賛成で不採択に

切実な願いに背を向ける「オール与党」

03年の9月定例県議会で提出され継続扱いにされていた請願「県立学校に勤務する定数内常勤講師数を縮減し、正規の教諭の採用を増やすことについて」（県立高教組提出）を長いこと「継続」扱いとなっているので一旦取り下げてはどうかと自民党からの打診がありました。取り下げなければ、採決に付して不採択にするというのです。

県教育庁の意見では、「定数内常勤講師の数は、極力抑えるべきものと考えておりますので、今後とも1人でも多く、教諭の正規採用に努めてまいりたい」としているにもかかわらず、「不採択にする」とは筋が通りません。

結局、委員会では神山県議1人だけ、7月5日の県議会最終日、本会議では、党県議団だけの賛成で請願は不採択にされました。



◆請願「県立学校に勤務する定数内常勤講師数を縮減し、正規の教諭の採用を増やすことについて」（県立高教組提出）の採決状況。賛成は起立している神山、長谷部両県議だけ（7月5日）

6月定例県議会について

6月定例県議会は、6月20日～7月5日までの16日間の会期で開催されました。一般質問には長谷部淳議員が立ちました（6月27日）。

今議会への当初提出議案19件、最終本会議への追加提案2件、議員提案の意見書2件（「脳脊髄液減少症の研究・治療等の推進を求める意見書」「出資法および貸金業規制法の改正を求める意見書」）が提案され、県単独建設事業への市町村負担を求める議案と人事案件1件に反対しました。

03年9月議会から継続扱いにされていた請願「県立学校に勤務する定数内常勤講師数を縮減し、正規の教諭の採用を増やすことについて」（県立高教組提出）は、党県議団だけが賛成し不採択とされました。

県議会最終日（7月5日）には、早朝に北朝鮮のミサイル発射があり、県議会として国際ルールを無視する暴挙として厳しく抗議し、経済制裁などを含む毅然とした対応を求める意見書を全会一致で採択しました。

日本共産党 県政報告

2006年8月
日本共産党福島県議会議員団

〒960-8065 福島市杉妻町4-16
電話：024-521-7618 FAX：024-523-3256
Eメール：jcpfsgk@jcp-fukushima.gr.jp



神山悦子県議

（郡山市選出）
商労文教常任委員
議会運営委員



長谷部淳県議

（いわき市選出）
企画環境常任委員
次世代育成支援特別委員

日本共産党県議団ホームページをぜひご覧ください
<http://www.jcp-fukushima-pref.jp>



教育基本法生かす教育こそ求められている

長谷部淳県議の一般質問

6月27日の一般質問に長谷部淳議員が登壇しました。

知事教育基本法への所見は？

長谷部県議は、政府の全面改定案は改定が必要な理由が何ら示されていないことを指摘し、それだけでも廃案にすべきであるとし、知事と教育委員長の教育基本法への所見を問いました。

知事は「日本国憲法にのっとり教育基本法の下で、個人の尊厳を重んじ、平和と民主主義を尊ぶ教育が行われてきた」との認識を示しましたが、教育基本法の全面改定案については「国民的な議論が十分に尽くされることを期待する」との答弁にとどまりました。

医療事故への対応、第三者機関の設置を

医療事故が発生した際に必要なことは、患者・家族への誠実な対応と必要な補償とともに、原因を究明し、再発を防止し、医療の安全性・質を高め、医療に対する国民の信頼をとりもどすことであると指摘し、医療機関・患者双方からの相談窓口ともなり、医療事故を調査し、原因究明・再発防止に役立てる第三者機関を設置することが必要であることを強調し、県の考えをただしました。



一般質問をする長谷部淳県議
(6月27日)

ケアプラン作成断られる方が続出 県は実態をつかみ対策を

介護保険制度の改定にともなうケアプラン作成を断られる事態などについてただしましたが、県の答弁は、「市町村が実態を把握しているものと考えております」「特段の対応を考えておりません」と特別の対応はしない冷たい答弁でした。

障がい者の負担軽減へ県の手だてを

自立支援法の最大の問題は、障がい者が受ける社会的支援を、お金で買う商品と同じにみなして、応益負担を課すところにあることを指摘し、県が国に対し、応益負担は撤回するよう強く求めるべきであると主張しました。

障がい基礎年金だけで暮らすことすら困難な現実から、当面、県独自に、福祉サービス、自立支援医療、補そう具利用の負担額を合算しての総合負担上限額を設定し、国が定める上限額よりも抑える措置をとることで、障がい者・家族の負担軽減を図るべきと県の対応を求めました。



医療費無料化を義務教育終了まで 引き上げると新たな公費が71億円

子育て支援のひとつとして、医療費の無料化年齢を義務教育終了まで年齢を引き上げた場合の必要な金額とその実現を求めたことに對し、県は新たに71億円、総額で118億円の公費負担額となることが明らかになりました。

「愛国心」通知表

県内18校で実施されていたことが明らかに

神山県議は、委員会審議で「愛国心」の通知表使用状況について質問しました。「愛国心」を評価する通知書は、県内で18小学校(小6の社会)で使用されていることが明らかになりました。県教育庁は、「愛国心」を評価することへの評価にはこたえず、「内心」を評価している学校はゼロだったとしています。実際の通知票には「国を愛する心情」との記載があり、県の認識と教育現場での実態には大きな違いがあります。

県議会が 車イスで傍聴できます

6月22日の県議会運営委員会では、5階の傍聴席について説明があり、車イス12台分が確保されました。人数がオーバーした場合は、東側玄関近くの1階モニター室で傍聴できます。昨年4月に傍聴規則が改正されていますが、人数は特に決まっていなかった。今後増えることも予想され、傍聴席の構造上、傍聴の限度のよう



請願、意見書について — 6月県議会

◆可決された意見書・全会一致

- ・脳脊髄液減少症の研究・治療の推進を求める意見書
- ・出資法および貸金業規制法の改正を求める意見書
- ・北朝鮮のミサイル発射に断固抗議し、経済制裁など毅然とした対応を求める意見書

◆党県議団が紹介議員となった請願

- ・不採択—03年9月議会からの継続請願「県立学校に勤務する定数内常勤講師数を縮減し、正規の教諭の採用を増やすことについて」(県立高教組提出)
- ・継続—「障害者自立支援法の施行にともなう諸問題を解決するための意見書の提出を求める請願」(県医労連提出)、「安全でゆき届いた医療・看護を提供するために、医師・看護師等の人手不足の緊急改善を求める意見書の提出を求める請願」(県社会保障推進協議会提出)、「妊産婦健診の無料化をめざし、県の補助事業の創設を求める請願」(新日本婦人の会県本部提出)



社会的連帯で格差なくすたたかいを 草の根シンポジウムin山形(5/20)

「いま考える格差社会と医療・福祉問題」のテーマで5月20日山形市で開かれた草の根シンポジウムに党県議団も参加しました。

紙智子、大門みきし両参院議員、高橋千鶴子衆院議員が「小泉改革」が社会的格差を広げ、当然視している異常を告発しました。

長谷部淳県議がフロアから医師不足解消提言について発言しました。



◆福島からの参加者と会場前で(写真・上)

◆フロア発言する長谷部淳県議(写真・右)



◆党県議団が紹介議員の意見書提出を求める請願3件はいずれも継続審査となりました。5人以上の交渉会派で構成する政務調査審議会の審議結果を報告に来た自民県議は「内容が悪いというわけではないが・・・」と言い訳。要するに党県議団が紹介議員となっていれば採択されないということです。5人の県議団になればこの壁がやぶれます。